

チバニアン兼業農学校の食育の取組



就農指導



3か月間で、自給自足の授業を含めた就農スクールを実施。累計で400名の入学者、首都圏で170名を就農させました。稲作農家も増え、農業を通じて食の重要性を学ぶ機会を提供しています。

自然栽培講座開催

各種自然栽培の講座を定期的に行い、無農薬の苦勞、食の重要性を学ぶ機会を作っています。



0から作る食育体験



普通の食事をゼロから作ることを目標に、カレー専用の米(華麗米)を植え付け、さらに農場で鶏を飼い、カレーの具(じゃがいも、たまねぎ、人参、にんにく等)を作付けすることで、食の重要性を学ぶ機会を用意します。子供の参加は無料とし、食育を家族で学ぶ場所の提供を目指します。

また放置竹林を整備し、タケノコの収穫、幼竹のメンマ加工体験も行い、食の重要性を学ぶ機会を作っています。

チバニアン兼業農学校の食育パーパス



チバニアン兼業農学校は、**農業**や**食**の重要性を首都圏サラリーマンに対して兼業就農を通じて学んでもらうことを目標としています。